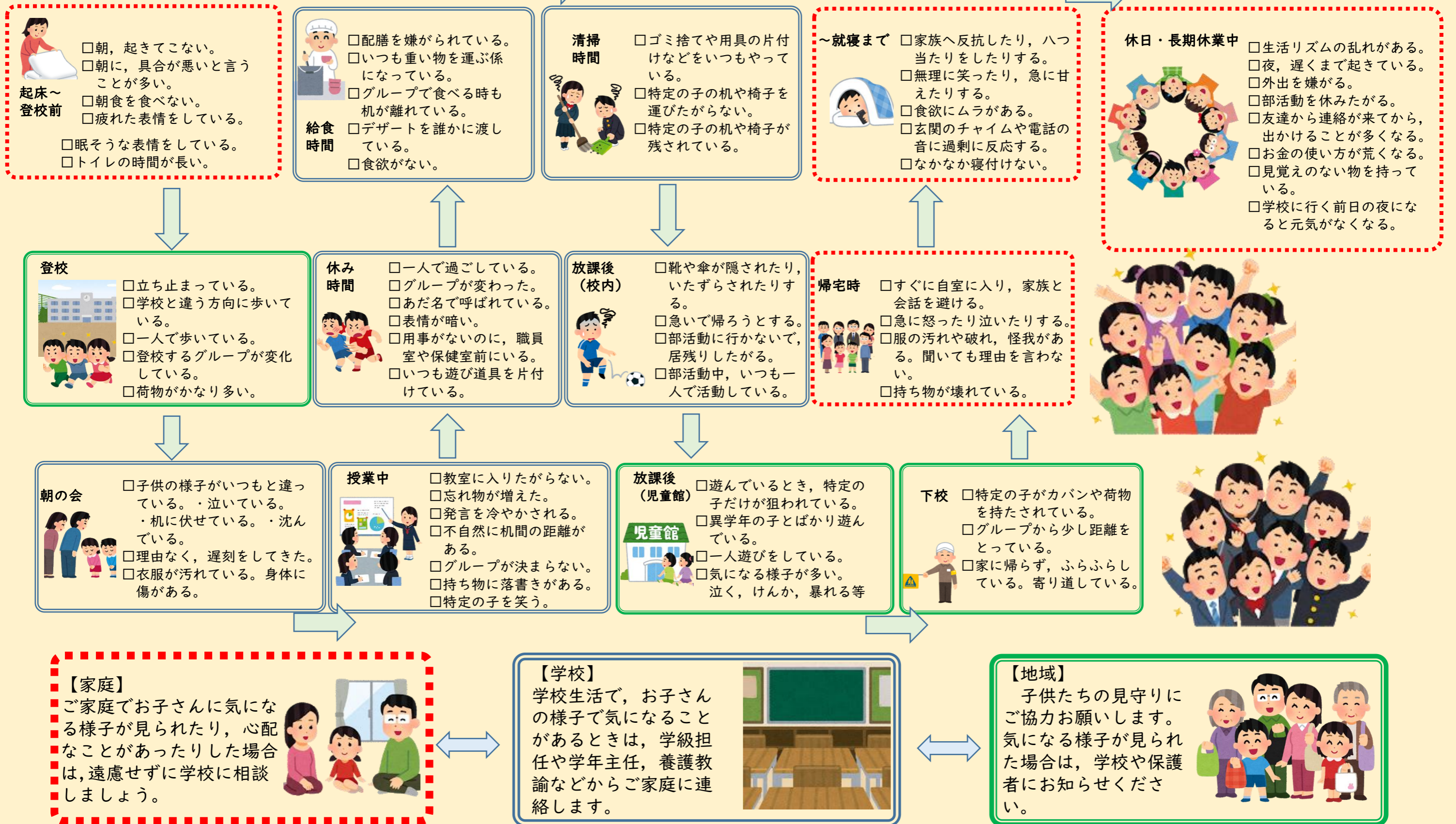


「もしかして…いじめかも…」みんなで見守り、いじめのサインを見逃さずに!!

子供の小さなサインを見逃さないための「いじめ発見のポイント」



いじめ・不登校等の御相談がある場合には、十和田市教育相談室「トワハート」TEL0176(24)2400 十和田市教育委員会指導課 TEL0176(58)0183 まで御連絡ください。

1ページの5つのケースを確認してみよう。 あなたはいじめやトラブルは防げるかな？



ケース1

特定の人を傷つけるようなメッセージを書くと、**刑罰**の対象になったり、**慰謝料**を支払うことになったりする可能性があります。もし、先に嫌なことを書かれたり言われたりしても、SNSで言い返すのではなく、周りの大人に相談をしましょう。

ケース2

本人の了解なく、その人や、その人の持ち物だと分かる**画像を勝手に撮ったり**、SNSに載せたりなどすると、**プライバシー**や**肖像権**の問題があり、**お金を支払う**ように求められる可能性があります。また、画像を載せるだけでなく「バカ」「事件の真犯人」など、**ウソや相手を傷つけるような言葉**を一緒に投稿した場合も、**刑罰**の対象になる可能性があります。



ケース3

オンラインゲームの課金は、いつの間にか、**自分や親が支払えないくらい**の金額になっていたり、アイテムをやり取りすることが**いじめ**のきっかけになったりしやすいものです。また、ゲームに時間をとられて**睡眠不足**になり、**学校へ行きづらくなってしま**うこともあります。家の人と、オンラインゲームの時間や課金などについて、話し合ってみましょう。



ケース4

文章や画像（写真、イラストなど）や音楽の**アップロード**は、**著作権法**という法律に**違反**する可能性が高いです。違反している場合には、**刑罰**の対象になることもありますし、**多額のお金を支払**わなくてはならなくなる可能性もあります。



ケース5

SNSで知り合った人は、名前や年齢、性別を**ごまかしている**かもしれません。SNS上では良い人でも、あなたのことを本当に大切にしてくれる人ではないかもしれません。もしお願いされても、自分から**画像を送ったり**、**会いに行ったり**、何かを約束することのないようにしましょう。



まとめに…

SNSでの悪口や仲間はずれなどのいじめが増えつつあります。また、SNSで知り合った人に自分の画像を送ったり、会いに行ったりして、心も身体も傷ついてしまうこともあります。どれも大人の目が届きにくいものです。少しでも、困ったな、おかしいなと思ったら、**周りの大人に話してみま**しょう。



十和田市では、『十和田市いじめ防止基本方針（平成30年6月改定）』に基づき、いじめ防止に取り組んでいます。取組の一環として、学校・家庭・地域・関係機関等との連携を図り、『いじめ問題を考える日』を設定するなど、地域全体でいじめ防止に向けた取組を実施しています。

引き続き、ご理解・ご協力をお願いいたします。
なお、これまでの取組については「十和田市」ホームページに掲載しております。

これって大丈夫？ いじめやトラブルに つながらない？



★いろいろな人と話し合っ、考えてみよう。 何か問題あるかな？ 大丈夫かな？
自分の使い方を振り返ったり、友達やお家の人と確かめたりしてみよう。

ケース1

このメッセージ、きっと私のことだわ。知らないと思って、勝手なこと書いて…
こういう時は、黙って言われてちゃダメなはず。負けずに、言いかえさなきゃ。どんどん書いちゃえ！



ケース2

「この画像、面白くない？ みんな、見て」

「わあ、恥ずかしい…こんなの誰が撮ったの？」

「皆、面白いからいろいろな人に拡散（送って広げること）して！」



ケース3

20時からみんなとオンラインゲームをする約束だった…遅れたから仲間はずれにされてしまうかも…アイテムを買ってみんなに配らなきゃ… いくらになるかな～。



ケース4

趣味でyoutubeをやっているんだけど、お気に入りの映像と音楽をたくさん取り入れて、登録者数を増やすようにやっているよ。面白いからみてほしいな。



ケース5

最近友達申請が多くなってきたのは、やっぱりSNSを見てくれているからかな～。わあ、この人楽しそうなんだ。お話ししてみたいって… どうしようかな～。



○ **大事なポイントに気が付いたかな？(解説は4ページへ…)** ✕